

## 第 75 回教育研究評議会議事録

I 日 時 平成 22 年 5 月 20 日 (木) 14 時 00 分～15 時 40 分

II 出席者 議長代理 清水

評議員 赤平、田中、鈴木、五十嵐、阿部、宇川、西川、川那部、江口、村上、大田、東、五十殿、植松、石田、加賀、佐藤、板野、BENTON、漆原、舛本、玉川、阿江、大塚、中山、田林、小川、本澤、畔上、大高、朝岡

代理出席 加藤生命システム医学専攻長(金保人間総合科学研究科副研究科長代理)  
赤阪先端学際領域研究センター教授(深水同センター長代理)

III 議 題 等

〔審 議〕

- (1) 研究科の専攻設置について〔生命環境科学研究科生物科学専攻(博士後期課程)〕 - 〔審資料 1〕
- (2) 教育イニシアティブ機構の設置について ----- 〔審資料 2〕

〔報 告〕

- (1) 学長選考会議委員の選出について ----- 〔報資料 1〕
- (2) 平成 22 年度における重点施策について ----- 〔報資料 2〕
- (3) 大学機関別認証評価の実施に係る自己評価書の作成について
- (4) 教育・学生支援組織に関する規程の一部改正について ----- 〔報資料 3〕
- (5) 研究センター及び研究支援センターの在り方に関するワーキンググループの設置について ----- 〔報資料 4〕
- (6) 「頭脳循環を活性化する若手研究者海外派遣プログラム」の公募について ----- 〔報資料 5〕
- (7) 世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)の応募状況について
- (8) 最先端・次世代研究開発支援プログラムの応募状況について
- (9) 平成 21 年度監事業務監査報告及び平成 22 年度監事監査計画について ----- 〔報資料 6〕
- (10) 平成 22 年度内部監査計画について ----- 〔報資料 7〕
- (11) 平成 22 年度温室効果ガス(二酸化炭素)削減計画について ----- 〔報資料 8〕
- (12) 筑波キャンパスCO<sub>2</sub>排出量・エネルギー使用量実績(4 月分)について ----- 〔報資料 9〕
- (13) 平成 22 年度冷房の運転期間等について ----- 〔報資料 10〕
- (14) 平成 21 年度キャンパスツアー見学受入れ状況について ----- 〔報資料 11〕
- (15) 『大学教育の質の保証と就業力向上』について ----- 〔席上配布資料〕
- (16) 嘉納治五郎生誕 150 周年記念国際シンポジウムについて ----- 〔席上配布資料〕
- (17) 患者搬送用ヘリコプターの緊急発着場の設置について
- (18) 平成 22 年度経営協議会における各部局の活動報告及び意見交換について

IV 議 事

冒頭に、清水副学長から、学長が海外出張により欠席のため、議長代理を務める旨の発言があった。

〔審 議〕

- 1 審議資料 1 に基づく審議の結果、同資料 1 項 3. 計画の特色等の(1)中「～が兼担制度等を活用し」を「～が副指導・兼担制度を活用し」に修正の上承認された。
- 2 審議資料 2 に基づく審議の結果、規程の文言を一部修正の上承認された。

〔報告〕

- 1～2 報告資料1～2に基づき、それぞれ報告があった。
- 3 大学機関別認証評価の実施に係る自己評価書の作成について、進捗状況及び今後のスケジュールの説明があり、関係作業に対する協力要請があった。
- 4 報告資料3に基づき報告があった。
- 5 報告資料4に基づき報告があった。  
なお、検討の際に現場に足を運んで現状把握に努めてほしい旨の要望があり、これに対して、十分に留意した上で進めていきたい旨の発言があった。
- 6 報告資料5に基づき報告があった。
- 7 世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)の応募状況について、本学を含めて9大学から応募申請されている旨の報告があった。
- 8 最先端・次世代研究開発支援プログラムの応募状況について、学内では94件(うち女性研究者分は25件)の応募申請があった旨の報告があった。
- 9 報告資料6に基づき報告があった。
- 10 報告資料7に基づき報告があり、研究費の会計の不正を防止するためには教員と事務職員間のコミュニケーションを十分に図る必要がある旨の発言があった。
- 11～13 報告資料8～10に基づきそれぞれ報告があり、平成22年度のCO<sub>2</sub>削減目標達成にむけて協力要請があった。
- 14 報告資料11に基づき報告があり、引き続き教員に模擬授業などの協力をお願いしたい旨の発言があった。
- 15 席上配布資料に基づき報告があり、学類長にも周知してもらいたい旨の発言があった。
- 16 席上配布資料に基づき、嘉納治五郎生誕150周年記念国際シンポジウムについて案内があった。
- 17 患者搬送用ヘリコプターの緊急発着場の設置について、概要の説明があった。
- 18 経営協議会における各部局からの活動報告について、現在行っている研究科の活動報告が一巡した後は、各学群からの活動報告を予定しており、協力願いたい旨の要請があった。

以上